

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の効果検証

■通常分

(単位:千円)

No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要(実施計画時) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	交付対象 事業費	交付対象事業費				成果目標 (実施計 画時)	効果検証 ①事業の成果(数値等) ②事業の効果・評価(課題等)	
							国庫 補助額	交付金 充当額	地方債 その他	一般財源			
住民 支援	1	かすやっ子応援事業	総合窓口課	①学校の臨時休業等で影響を受けたかすやの子どもを応援するため、令和2年度の同事業の給付を受けていない子どもにクオカードを給付し、経済的支援を行うもの ②子ども一人あたり1万円のクオカード代金及び郵送料等の事務費 ③クオカード 10千円×750人 事務費(郵送料等) 511千円 ④令和2年7月11日から令和3年4月1日までに本町で出生又は本町に転入した0歳から18歳(高校3年生相当年齢)の子ども750人	R3.4.1	R3.7.31	7,147	0	6,683	0	464	-	①支給対象者673名に対し673名支給(100%) 10,000円分×673人=6,730,000円分支給 ②「コロナの影響で思うように外出もできないなか、絵本や筆記用具等子どもが喜ぶものを買ってあげることができました」「親子共々前向きな気持ちになることができました」など、コロナ禍において自粛生活を続けている親子から感謝の言葉を多数いただいた。また消費活性化にもつながった。
	2	子育て世帯臨時応援給付金給付事業	総合窓口課	①新型コロナウイルス感染症の長期化により、様々な影響を受けて疲弊した全ての子育て世帯を応援・支援するため「子育て世帯への臨時特別給付金」の対象外となった所得制限を超える世帯に対し、応援金を給付するもの ②子ども一人あたり10万円の現金給付及び振込手数料等の事務費 ③子育て世帯臨時応援給付金 100千円×695人 事務費(振込手数料等) 329千円 ④令和3年9月分の児童手当特例給付受給者、令和3年9月30日時点で高校生年齢相当の児童を養育する所得超過者、令和4年3月31日までに出生した新生児に係る児童手当特例給付受給者の見込695人	R4.2.1	R4.3.31	65,478	0	59,284	0	6,194	給付対象見込数695人への給付率100%	①支給対象者654名に対し654名支給(100%) 100,000円×654人=65,400,000円支給 ②「自粛生活が長引き、不安を抱える一方でしたが、町からのあたたかい支援のおかげで、頑張ろうと思うことができました」「国の給付の対象外で、かなしい気持ちでしたが、町から給付があり感謝でしかありません」など、コロナ禍において育児に奮闘する家庭から感謝の言葉を多数いただいた。
地域 経済 対策	3	かすやの送って“うレシート”事業	地域振興課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内事業者を支援するとともに落ち込んだ個人消費を喚起し、地域経済の活性化を図るもの ②町内の本事業加盟店で商品を購入した際のレシート5千円を1口として応募、抽選で総額300万円分の商品券が当たる事業経費の一部を商工会へ補助金として交付 ③当選者商品券 3,000千円 商工会事務費(チラシ印刷等) 2,000千円 ④本事業に応募する町民	R3.4.1	R4.3.31	5,000	0	4,528	0	472	-	①商品券発行総額3,000千円、当選者600名、応募総数約6万通 ②応募総数は約6万通(昨年約3万通)を超え大変好評であり、地域における消費を喚起・下支えし、町内事業所の事業継続等の支援、個人消費の喚起及び地域経済の活性化に寄与した。
	4	プレミアム付地域商品券発行拡充事業	地域振興課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内事業者を支援するとともに落ち込んだ個人消費を喚起し、地域経済の活性化を図るもの ②プレミアム付地域商品券発行事業の拡充(販売総額:5千万円→1億円)に要する経費の一部を商工会へ補助金として交付 ③プレミアム分補助 販売総額1億円×プレミアム率20%×1/2(町負担割合)-当初販売総額5千万円×プレミアム率20%×1/2(町負担割合) 商工会事務費(商品券増刷等) 1,677千円 ④購入を希望する町民	R3.4.1	R4.3.31	6,645	0	6,017	0	628	-	①販売総額100,000千円に対してプレミアム率20%、商品券発行総額120,000千円、換金額119,619千円(換金率99.7%) ②前年の販売総額60,000千円から100,000千円に増額して販売を拡充した結果、完売し、個人消費の喚起及び地域経済の活性化に寄与した。
	5	かすやエール商品券発行事業	地域振興課	①全町民に地域商品券を支給することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内事業者及び町民の生活を支援するとともに地域経済の活性化を図るもの ②町民一人あたり3千円のかすやエール商品券発行事業経費及び経費の一部を商工会へ補助金として交付 ③商品券 3千円×49,000人 商工会事務費(商品券印刷等) 5,044千円 事務費(郵送料等) 13,057千円 ④全町民	R3.4.1	R4.3.31	151,515	0	141,673	0	9,842	-	①支給対象者48,509名に対し受領者47,574名に3千円を配布(配布率98.1%) 配布額142,722千円に対し換金額136,677千円を換金(換金率95.8%) ②地域における消費を喚起・下支えし、町内事業所の事業継続等の支援、町民生活の支援及び地域経済の活性化に寄与した。また、「貴重に使わせていただきました」との手紙や多数の感謝の言葉をいただいた。

■通常分(つづき)

(単位:千円)

	No.	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要(実施計画時) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	交付対象 事業費	交付対象事業費				成果目標 (実施計 画時)	効果検証 ①事業の成果(数値等) ②事業の効果・評価(課題等)
								国庫 補助額	交付金 充当額	地方債 その他	一般財源		
学校等 支援	6	小中学校修学旅行感染症予防 事業	学校教育課	①小中学校の修学旅行におけるバス内の3密を避けるため、バスの台数を増やすもの ②貸切バス運行委託料(1クラス1台→2台) ③300千円×33クラス ④小学校4校、中学校2校	R3.4.1	R4.3.31	3,608	0	3,374	0	234	-	①小学校2校で8台、中学校1校で7台のバスを借上げ(粕屋中央小学校及び仲原小学校は感染者数が低水準であった11~12月実施のため増台なし。粕屋中学校は関西のためバス利用なし)。小学校バス借上料 2,219,000円 中学校バス借上料 1,389,340円 ②コロナ感染拡大期に修学旅行を実施した学校は、バスの増便により移動中の密を避けることができ、児童生徒・保護者・教職員も安心して修学旅行に参加することができた。
その他	7	公民館活動感染症予防事業	社会教育課	①地域の公民館に消毒液等の資材を配布することで感染症を予防し、公民館活動を支援するもの ②消毒液、ゴム手袋、ペーパータオル等の購入経費 ③消毒液(1,100円×2本×24か所、5,280円×1本×24か所)、ペーパータオル(132円×30箱×24か所)、ゴム手袋(1,430円×2箱×24か所)、ソープディスペンサー(3,080円×2個×24か所) 購入計:491,040円 ④町内公民館24か所	R3.4.1	R3.6.30	453	0	423	0	30	-	①消毒液、ペーパータオル、ゴム手袋等を購入し、町内公民館24か所へ配布 ②感染対策物品の配布により、自治公民館における感染症の感染拡大防止を図ることができ、公民館事業の継続につながった。
	8	図書館感染症予防事業	社会教育課	①図書館に消毒用噴霧器等を設置することで感染症を予防するもの ②手指消毒用噴霧器、非接触型検温器の購入経費 ③手指消毒用噴霧器(27,280円×3台)、非接触型検温器(9,900円×2台)、検温器用三脚(2,200円×2台) 購入計:106,040円 ④図書館1か所	R3.4.1	R3.6.30	76	0	71	0	5	-	①手指消毒用噴霧器3台、非接触型検温器2台を購入し、設置 ②手指消毒用噴霧器、非接触型検温器の感染症対策機器の設置により、図書館における感染症の感染拡大防止を図り、利用者の安全性向上につながった。
	9	社会教育施設感染症予防事業	社会教育課	(文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業) ①文化芸術振興費補助金を活用して社会教育施設にサーモカメラ等を設置することで感染症を予防するもの ②サーモカメラ、手指消毒用噴霧器の購入経費(補助対象事業) ③サーモカメラ(374,000円×2台)、手指消毒用噴霧器(17,820円×4台) 購入計:819,280円 ④生涯学習センター1か所	R3.4.1	R3.6.30	819	409	384	0	26	-	①サーモカメラ2台、手指消毒用噴霧器4台を購入し、設置 ②サーモカメラ等の感染症対策機器の設置により、生涯学習センターにおける感染症の感染拡大防止を図り、利用者の安全性向上につながった。
	10	総合体育館感染症予防事業	社会教育課	①総合体育館にサーモカメラ等を設置することで感染症を予防するもの ②サーモカメラ、手指消毒用噴霧器、非接触型検温器の購入経費 ③サーモカメラ(375,100円×2台)、手指消毒用噴霧器(27,280円×4台)、非接触型検温器(9,900円×4台)、検温器用三脚(2,200円×4台) 購入計:907,720円 ④総合体育館1か所	R3.4.1	R3.6.30	872	0	816	0	56	-	①サーモカメラ2台、手指消毒用噴霧器4台、非接触型検温器(三脚含む)4台を購入し、設置 ②サーモカメラ等の感染症対策機器の設置により、総合体育館における感染症の感染拡大防止を図り、利用者の安全性向上につながった。
合計							241,613	409	223,253	0	17,951		

■事業者支援分

(単位:千円)

No	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要(実施計画時) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	交付対象 事業費	交付先				成果目標 (実施計 画時)	効果検証 ①事業の成果(数値等) ②事業の効果・評価(課題等)
							国庫 補助額	交付金 充当額	地方債 その他	一般財源		
1	新型コロナウイルス感染症対策 支援事業(事業者支援)	地域振興課	①飲食店の休業・営業時間短縮や外出自粛等の影響により、売上が大きく減少している町内の中小企業者等に対して、事業の継続を支援するもの ②中小企業者等緊急支援金(「福岡県感染拡大防止協力金」の交付対象者に20万円、又は国・県が実施する「月次支援金」の交付対象者に10万円)及び交付に要する事務費 ③中小企業者等緊急支援金 200千円×125事業所、100千円×250事業所 事務費(会計年度任用職員報酬、振込手数料等) 961千円 ④町内事業者又は町内に住所を有する個人事業主のうち、県が実施する「福岡県感染拡大防止協力金」の交付対象者又は国・県が実施する「月次支援金」の交付対象者	R3.9.22	R4.3.31	38,319	0	33,741	0	4,578	-	①申請301件、交付決定294件、交付金額37,800千円 (福岡県感染拡大防止協力金を受けた事業者200千円×84件、国・県が給付する月次支援金を受けた事業者100千円×210件) ②売上が大幅に減少した町内中小企業者等に対して緊急支援金を交付することで、事業の継続及び雇用の維持を支援できた。
合計						38,319	0	33,741	0	4,578		

※交付金の区分に応じて、表を通常分と事業者支援分に分けています。

※成果目標の項目は、年度途中で実施計画様式に追加されたため、それ以前の事業は「-」になっています。